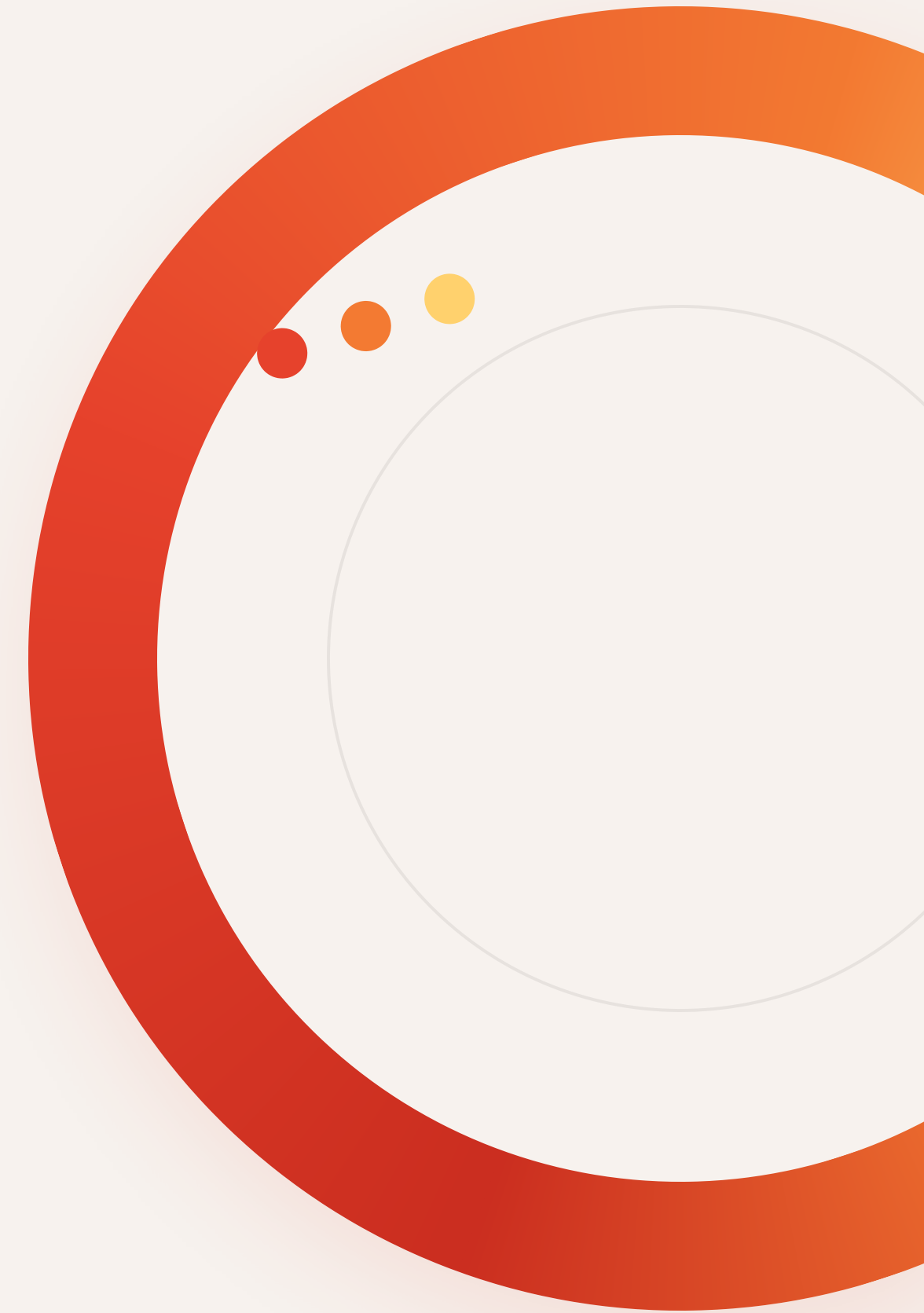


株式会社**OSUSHI** | **AI**業務改革支援

AI活用を、 現場で使われる成果へ。

中小・中堅企業のためのAI業務改革支援

AI顧問 / FDE / AIシステム受託開発



業務理解と技術実装を、同じチームで

相談から実装・定着まで、中小・中堅企業のAI業務改革を一つのチームで支援します。

事業内容

01 AI顧問
判断と自走を支える

02 伴走型AI実装支援
現場に入り、実装する

03 AIシステム受託開発
要件を固めて、作り切る

体制

18 名のチーム

技術

9名

案件管理・改善

6名

デザイン

1名

事業運営

2名

経営チームの経歴

田本 諒 **代表取締役**

ROBOT PAYMENT 執行役員・技術／製品責任者

伊藤 康平 **取締役**

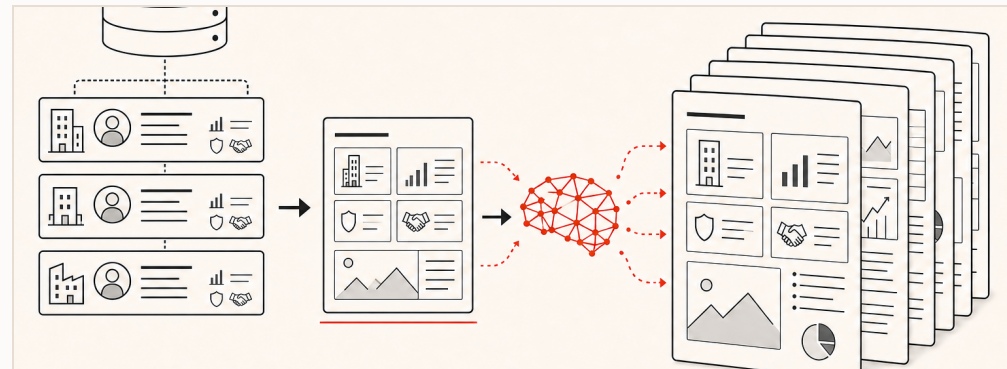
SAPジャパン → デロイト トーマツ コンサルティング → 三菱UFJ銀行

同じAIで、成果が出た会社と止まった会社。違いは1つでした

1業務に絞って、現場で使われるまで作り切ったか

営業 企業の合併・買収仲介会社（匿名）

営業資料作成の自動化

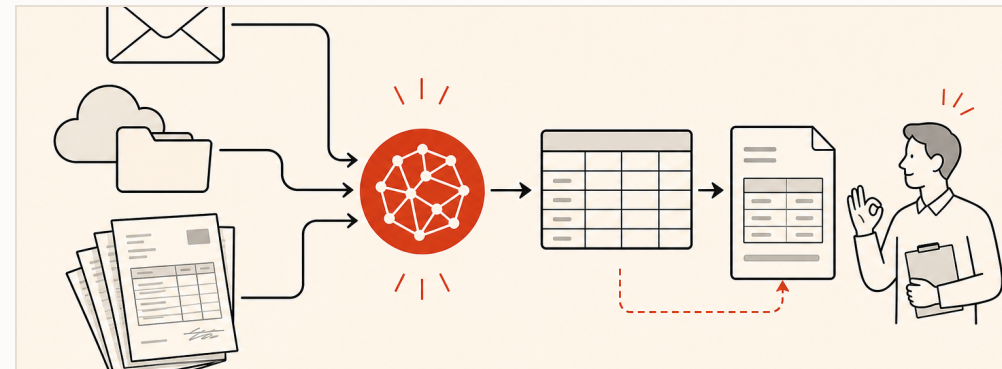


約5分

5～6ページ／最終確認・微修正込み

経理 経理業務代行事業者（2社で検証）

請求書の読み取り・経理自動化

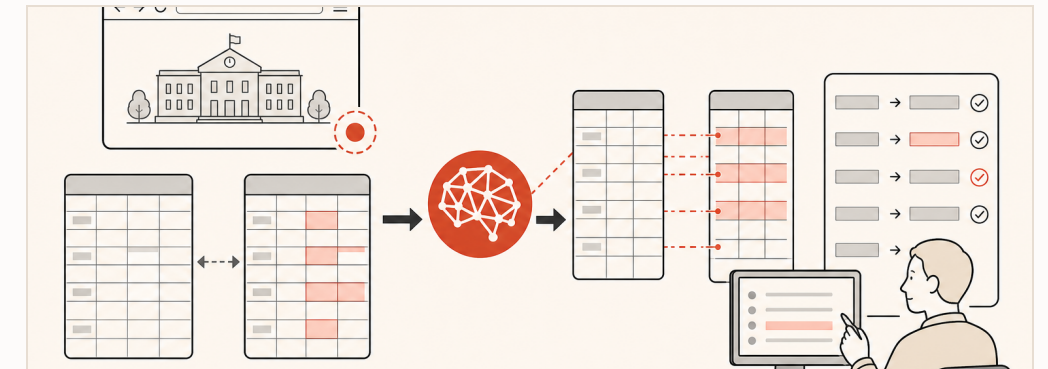


60～70%削減

請求書処理にかかる時間

経営・管理 人事系クラウドサービス企業（匿名）

就労証明書チェックの自動化



年間100件超

ゼロから作る作業を確認・微調整中心へ

他にも、こんな業務で

週報生成

名刺読み取り → 顧客情報登録

メール・メルマガ作成の仕組み化

マニュアル → タスク登録

AIツールは入った。でも、仕事は変わっていない。

多くの企業が、導入後に同じ3つの壁で止まります。

01

ツールを試しても、
**何から始めるか
決めきれない**

優先順位の壁

02

試作や個人利用のまま、
**日々の業務へ
組み込めない**

実装の壁

03

担当者だけに任せて、
**利用と改善が
続かない**

定着の壁

御社では、どこで止まっていますか？

AIは何でもできる。だから、全部やろうとして止まる。

ツールの性能より先に、実行の条件を決める必要があります。

問題は、

AIの性能ではありません。

「できること」から考えると、対象が広がり続けます。

01

優先順位

最初に変える1業務は何か

02

実行体制

誰が作り、誰が現場で使うか

03

検証時間

いつ試し、どこを直すか

成果が出る会社は、1業務ずつ実装し、横展開する

大きな構想を、小さく試せる実行単位へ落としします。

01

選ぶ

効果と実現性から、最初の1業務を決める。



02

小さく作る

必要なデータで、動く形を早くつくる。



03

使って直す

現場で試し、精度と運用を改善する。



04

型にして広げる

再利用できる形にし、次の業務へ進む。

冒頭の3事例も、この進め方で実装しています。

「作った」ではなく、「助かった」まで握る

成果物を納めることなく、現場の仕事が変わることをゴールにします。

私たちの原点

Excelと何百のファイルに向き合う地味な作業をなくし、「助かった」と言ってもらえた。その瞬間が原点です。

01

使う人から始める

ツール起点ではなく、現場の判断と流れを理解する。

02

現場に根付くまで

試作で終えず、データや既存システムへ組み込む。

03

改善が続く形に

使われ方を確かめ、知見と運用を組織に残す。

「業務理解 × 実装 × 定着」を、中小・中堅の規模感で

助言だけでも、納品だけでもない。使われて業務が変わるまでを担います。



OSUSHIの立ち位置

相談 → 実装 → 定着

現場の規模と予算に合わせ、必要な深さから支援します。

※一般的な支援傾向を模式化したものです。個社・契約により異なります。

御社の現在地に合わせて、支援の入り方を選びます

3つすべてを説明するのではなく、今の状況に合う支援だけを選びます。

改善したい業務は決まっていますか？

社内に実行担当はいますか？

実行担当がいる

AI顧問

判断と自走を支える

優先順位や進め方を整理し、社内で実行・改善できる状態へ。

実装を担う人手が足りない

伴走型AI実装支援

現場に入り、実装する

業務を理解し、流動的なテーマも一緒に設計・実装・改善。

作るものと要件が明確

受託開発

合意した仕様で作り切る

要件・成果物・期限を合意し、個別のシステムを開発・運用。

まず1つ、効果を見たい業務を教えてください

テーマが未定でも、具体的でも。現在地に合う無料の入口から始められます。

テーマが未定 無料AI診断

業務を棚卸しし、効果と実現性から優先順位を整理

商談 → 入力 → 評価 → 結果説明

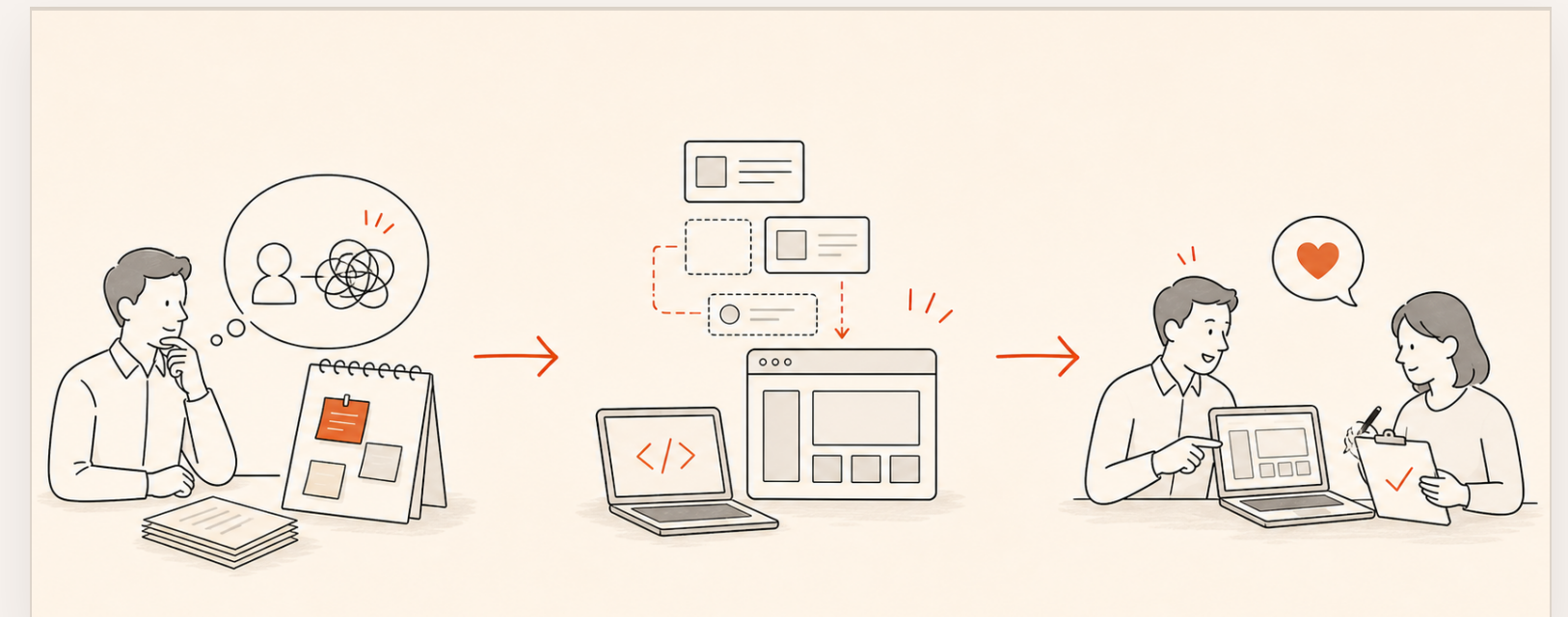
架空サンプル



業務が決まっている 無料の試作

対象を絞って小さく作り、実際に動くか・使えるかを確認

対象を絞る → 小さく作る → 使って確認



次のアクション

まず1つ、 改善したい業務から。

無料AI診断、または無料の試作の対象を一緒に決めます。

お問い合わせ

hello@osushi-inc.com

<https://osushi-inc.com>